

4回目10/27 『短期的に実現可能性の高い企画と具体的な中身の検討』

1. 立候補者が出ない限り、町全体のイベント等を統括・企画するリーダーの選定は現実的に難しい
2. 島本町は、個別企業の支援は難しい。団体や複数の事業者が連携した取り組みの広報等PRの支援・提案等が可能
3. 島本町商工会は、他地域の事例等の情報収集、連携可能な事業者の紹介、打ち合わせの場の提供等が可能

上記3点を前提に、連携協力のきっかけになる企画を立候補していただき、長井さんと竹内さんがそれぞれの企画を発表してくださいました。各企画について、参加者が協力できることの申し出や、意見交換が行われました。また、役場からの情報発信、地域活動の情報発信等についても意見交換を行い、最後に、本交流会に参加しての感想を述べていただきました。

【竹内さん 婚活パーティ】※10.27 4回目①

【概要】

- 少子化問題・街のにぎわい創世対策
- 出会い・結婚・理想としては島本に定住
- 街あるき(街の歴史の掘り起こし、街の中を例えばふるさとボランティアさんの案内で)
- かつてあった祭りを復活 人の集まりを計画 出会いの場をつくる
- 人を集める。子供の人口が増える以前に、街の中のお子さんからお年寄りにいたるまで誇りがもてる街に ←もともとと思っていた
- 最終的に、島本自体がいい街になることをのぞんでいる
- 町内施設の利用 既にあるもの(以下活用例)
 - ふれあいセンター 婚活パーティ ウェディング
 - 古民家の利用 体験型参加イベント
 - 町内のグルメ・音楽イベント・パーティーを通して出会いをつくる

【竹内さん 婚活パーティ】※10.27 4回目②

【意見・コメント】

- ふるさと島本 島本の伝統的なお祭りを掘り起こしているグループがある
- 若山神社の宮司、ある程度の情報がある
- 娘が30代半ば 個人的には案にのりたい
- 島本町商工会
 - 協力できることは協力します
 - 四条畷・情報収集
 - 飲食店・釣り場 → バーベキュー
 - 相談の声かけ
 - 大阪府下商工会関係に周知できる
- 人が集まることが第一 季節的なタイミング
- 尺代漁協
 - 婚活 → テレビ・BBQ 魚釣りは協力します
 - ホテルでするよりまとまりがいい 10月～5月協力できる
- 島本センター 約束はできないが、毎月のチラシの一部分に
- かわいく紹介 お父さんお母さんが見られてされるのもありかな
- 近いのもいいが、外の方にも入ってもらった方がいい。近い方のみでは同窓会のようにになってしまう
- 淡路島の漁業・林業 → テレビ番組で募集 → 書類選考淡路島の漁業・林業 → テレビ番組で募集 → 書類選考

【竹内さん 婚活パーティ】※10.27 4回目③

【意見・コメント】

- 男性が地元・女性が地元2回にわけてもいい
- 町内外でふやせばいい
- 具体的に集めるとなれば協力できる
- ぜひやってください
- 役場 街コンの宣伝は内容による

【長井さん 手作り市】※10.27 4回目①

【概要】

- 和・長井工務店 山崎・高槻で出店
- 手作り市 第一回 長井工務店開催 第二回 松尾木材
- 商工会関係事業所 すばるさん 竹内さん 個人参加
- 松尾木材・長井工務店 交代で 3~4ヶ月毎に実施する
- 商工会の手作り市は大きいイベント→ちょこちょこした手作り市を目指す
- 商工会主催で2回開催は定着 40~50の店舗でひらける
- 若い女性出てほしいが、大きいイベント半年おきでは、子供が病気・仕事等で代わりがないと参加不能となる → ハードルがあがってる状態を下げる
- 子供が寝てる時に手作り 10個たまった → 「出たい」 → 「どうぞ」
- 参加当日無理でも「いいです。」とするいろいろな人が参加できる可能性が多い。
- 場所借りは役場にもお願い
- 5件しか集まってもなくても、「島本はあちこちでしている」→にぎわってる感がでる
- 山崎の十日市は毎月10日 はじかれる人もいる。グレード高い。参加者限定。
- 高槻80店舗。半年1回。何千人参加 敷居高すぎ ちょっとなりたい人が参加できない
- ハードルを下げて裾野を広げる やりたい人は割という
- 一人参加されると広がっていく
- 昨日開催 2週間前に「骨折したからダメ」、一方で、「参加したい人」
- 人が簡単に増えていくのではないか

【長井さん 手作り市】※10.27 4回目②

【概要】

- ソーシャルネットワークでつながっているなので、勝手に参加して広めてくれる
- 簡単に小さいお店でOK
- 場所も長井さん、松尾さんなら無料でも可能
- 目標は来年月1回どこかでできないか
- 無料で貸してくれるところを探したい

【意見・コメント】

- 竹内さんと連携して何かできないか
- 30代主婦 → 友達独身もいる → 婚活
- 昨日実施 どれくらい集まった？
 - 15～20組 昨日は30組 50～60人 今まで一番たくさん参加
 - 松尾さんの場所が良かった ダイエーの朝市に合わせしてみよかと実験を企画
- 長井さんでしているのは認知している 何回かしたら認知してもらえるのでは
- 商工会 見に行った。見えるところでイス・テーブルがある
- 自転車でみている人が「何してるの？」気楽に入れる
- 手作り市はあるが、建設業者がしているのは見たことがない」と言われた

【長井さん 手作り市】※10.27 4回目③

【意見・コメント】

•○○さん(○○)

- 事業所として参加 宣伝も手作り 街の中の各場所を分担して
ポスティング 自分の店の名前を入れられる 宣伝効果ある
自分の名前をいれるから出品もすごく考える
材木屋 → 材木をつかったもの
鉄板を折り曲げたもの、木琴
子供が木工ボンドで 内容がすごく深い手作り市
主婦の手作りも入るとすごくいいものができると思う
- 島本の中のにぎわい・主婦の人の心が浮き立つ機会に
- 歴史資料館前は無料
- 朝市 野菜を販売するだけでなく、その場で調理してみてもどうか
(ジュースなど)
- 農協 手作り市・朝市 半分で十分 もともと朝市をする段取りで
規模がまとまらない 検討する 店舗1~2でいい
主婦→朝市 →野菜そのもの 高槻は朝食会 ジュース売る
駐車場のとこだけでいい (松尾さんのとこでも余ってる)

【長井さん 手作り市】※10.27 4回目④

【意見・コメント】

- 定例的にできる いいアイデア
- 農協だけでは継続的にできない
- 貸し農園してる人 自分のところで食べられへん 声かけたらいい
- ボリュームが必要と構えずに、野菜＋ジュース等二次製品
- 定例的にできるのが魅力ある
- 手作り市なら定例化できる

【役場の広報の協力】※10.27 4回目

【概要】

〇〇さん(〇〇)

- 「個別企業の支援は厳しい 団体・NPOであれば広報誌をつかってPRホームページを使っの広報はできると考えている」

【意見・コメント】

〇〇さん(〇〇)

農協OK 歴史資料館前庭は手続き※営利目的でないと言明できればいい
松尾木材 そのPRになる 動き始めたら提供してくれると思う
松尾さんの開催 赤字 手作り市で特定の団体名はない 説明できたら
かまわないと言われた

〇〇さん(〇〇)

- PRしていただくには、団体・NPOを組織化しないといけない？
そうではないが、個別の企業では厳しい 少しでも“営利”があるとダメ
要相談 個人の営利には利用しない

【情報発信】※10.27 4回目

【意見・コメント】

- 交流会終了後、婚活・長井さん → 連絡する仕組み
- 情報連携ができるしくみをまず考える → メールングリスト
- 交流会メールングリストをつくる
- 情報もらいたい人は参加
- 100%メールに頼ると・・・
- 個別テーマについては部会を開設
- 商工会→次年度も交流会お願いしたい フォロー(メール・文章)
- 商工会会員に情報発信したい

【今後のテーマ】※10.27 4回目

【意見・コメント】

- 既存のイベントを見直す必要がある(文化祭・農業祭等)
- 既存のイベント 文化祭・農林業祭 現状を整理して、弱い部分を補強していく
- 商工会で必要 現状を知る
- イベント一覧 整理 主催者・・・にぎわい創造がいくつもでてくる
- 文化祭・・・すばる 売店でてる 手作り市もってくること可能
- 次年度目標 既存イベントの洗い出し
- 農林業祭にうまくのっていく 商工業者も参加
土地限られている お店増える・ポイントずれる農林業祭にうまくのっていく 商工業者も参加
- イベント・・・負担になる。売上につながればいいが、イベントをどう利益につなげるかはそれぞれが考える

【その他】※10.27 4回目

【意見・コメント】

- 流れをつくるまでができること
- 何かをする。時間がかかる。広いくくり。個別のイベント
- 町のイベントを除くと島本にはイベントが無い
- 交流会の着地点について
 - ▶情報連携の仕組みづくりのための交流会である(活性化の土場づくり)
 - ▶イベントは、活性化のための手段のひとつである
 - ▶事業所にお金がおちる土台作りである
- 一事業所として何が出来るか→参加協力出来る→商店街でできるのか・商工会でできるのか→商工会(情報収集・情報発信・参加呼びかけ→事業者が活動に合流→売り上げに結びつける=経済活動=人が動く=にぎわい
- 「にぎわい」=人が動いて経済活動する イベントはその中で1つ
 - 「ここに商店街あるんや」しかけ・きっかけ・リピーター獲得(クーポン・宣伝)
- 島本町の弱点「外で買われる」
- 参加者の意図が参加者に伝わっている いかにもリピーターをつかむ意識をもっているかが問題 参加者に意図を十分伝えている ちょっとした工夫を店がしていった次へつなげられなかったら一回のイベントでおわる
- 百円商店街3回 にぎわった

【本交流会を終えて一言】※10.27 4回目①

〇〇さん(〇〇)

「途中参加。不景気で思いやらない時代にこういう場を島本商工会が設定していただき感謝。

街が困っている中、100円商店街イベントはありがたい。はその部分の情熱を感じていない人が多い。情熱を1人でも多くに伝える。イベントに小さな感動やあたたかいものを。やりがいもある。グルメマップが1つできたことでスタンプのように集めようということも期待できる。イルミネーションもそう。前向きに焦らずしていけば、笑顔があれば、困っていれば助けてあげようというイベントが広まっていく気がする。いい輪ができた。」

〇〇さん(〇〇)

「今まで知らなかった情報が入ってきた。商工会の方にお礼と」

〇〇さん(〇〇)

「高齢化・地方と都会の二極化の中、にぎわい創造課ができた。
4回参加、町としてもできることに、しがらみが多くて申し訳ない。
協力できることがあればいつでも言ってください。」

【本交流会を終えて一言】※10.27 4回目②

〇〇さん(〇〇)

「女性部で手作り市を年2回している。今までは年1回だった。
高齢化していて作るのが大変。商工会の後押しがないとできない。
ありがとうございます。」

〇〇さん(〇〇)

「商店街の代表をしているが、個人の商売人は20件。残っているところは
それなりに精鋭。大事にしてイベントに協力しようと思っている参加できない
可能性もあるが、協力してにぎわいを。百円商店街は30人来られた。
土曜日に何人かリピートあった。店としてはしんどいが参加せなあかん」

〇〇さん(〇〇)

「横つながりが力強い。外から人を呼び、外に人が出ないように。
内容・レベルを高くする必要がある。反省しながら前に進まねば。
できるだけレベル高く魅力あるものをつくっていかれたらと思っている。
婚活を提案した。ご協力よろしく願いいたします。」

【本交流会を終えて一言】※10.27 4回目③

〇〇さん(〇〇)

「島本町の地域活性化は、10年以上遅れていると思っている他の成功事例を
少人数で連携しあったら動く可能性がある。いかに意見を精査してニッチなもの、
特色を追求するか。細かいところに追い込んでしていくしかない
地域活性元年(今年)。」

〇〇さん(〇〇)

「常日頃島本に何かできないか考えている 何ができるかがなかなか提案
実行できない中で、会議に参加して、一人の力は小さいが手伝って
いただければいいものができると思う」

〇〇さん(〇〇)

「水無瀬川の溪谷はマネしようと思ってもマネできない。ブームの時はたくさん来られ
る。過去からみると客数右肩下がり。ショッピングセンターに吸い込まれている地方ほ
ど極端。1世帯消費24万×世帯数が島本町で消費されてない。%が非常に低い。
例えば、高槻が50%であれば、島本は30~40%。一番怖い。人口が増えても店が
減るのはよそへ行っているため。どうしたらよいか、事業所は考える必要がある。他に
ない商売にしないと吸い込まれる。その中でイベントはとても大切。」

【本交流会を終えて一言】※10.27 4回目④

〇〇さん(〇〇)

「農業振興団体として何が協力できるか。お店づくりの中で野菜ものを売る。時期にもよるが可能であれば協力したい。歴史資料館前、役場駐車場横で土曜 週3回販売 毎週続けるは大変だが継続は力なり。お客さんが増えてきた。歴史資料館前は前からしたかった10年の府のしほりを4月外れた 5月になった 新しい朝市会のときがきた。長井さん、ご協力できることあればお手伝いしたい。農林業祭39回。非常に長い周知・即売されている中で、即売量が少ない。生産者がかなり減っている。西側開発もある。残っている土地、減っている中で、どのように定年の方を農業に巻き込んでいくか問題山積。コンビニのように簡単につくれない。果物年1回。つくる喜びをひろげていけば住みやすいいいところやと思ってくれるところが増える」

御礼

お忙しい中、ご参加いただいた皆様、
誠にありがとうございました。本交流会が、島本町
活性化への一助になれば嬉しく思います。

